

補助金として1,200万円を計上し、人工造林や除間伐を進め、豊かな森林の育成に努めます。

造林事業 3,646万円

置戸町民有林振興事業 1,200万円



豊かな森林の保全・育成を

商工関係では、特得商品券事業を引き続き支援（200万円）するほか、大通り商店街が行っている環境整備事業に対し増額（10万円）して助成を行い、商店街の活性化に努めます。

土木関係では、ふるさと銀河線跡地に公営住宅の建設と、隣接する生涯学習情報センター通り線の改良工事を行うため、1億2,384万円を計上しました。同じく、境野地区においては、跡地に宅地造成を行うため2,080万円を計上しました。また、置戸市街地区で協議を進めてきた跡地活用策を具体化するため、プロムナードの基本設計費として270万円を計上しました。中里安住地区の置戸勝山線沿線に、歩行者の安全確保のため道路灯設置経費として230万円を計上しました。

町道整備事業 8,437万円

公営住宅建設工事 3,947万円

境野地区ふるさと銀河線跡地宅地造成工事 2,080万円

木道プロムナード基本設計委託事業 270万円

中里安住地区道路灯設置事業 230万円

消防関係では、防火用水取水口の流量計の更新を行うため1,527万円を計上し、水量の適正管理により火災発生時の水利確保に努めます。

防火用水取水口流量計改修工事 1,527万円

学校教育関係では、学習指導要領に基づく児童生徒の学力向上を目指し、引き続き義務教育教材の整備や、地域との連携による教育力の向上に努めます。小学校で使用しているスクールバスは、老朽化が著しいことから更新費用として2,250万円を計上し、児童の安全な通学確保に努めます。

スクールバス購入事業 2,250万円

社会教育関係では、第9次社会教育5ヶ年計画に基づき、活力ある地域づくりを進めることを目標に、引き続き社会教育の振興を図ります。公民

館施設では、旧勝山小学校を勝山公民館に転用して活用するため、改修並びに外構整備費用として1億6,100万円を計上しました。また、中央公民館の暖房設備と音響照明設備の老朽化が著しいことから、更新費用として5,320万円を計上しました。

旧勝山小学校改修工事 1億2,500万円

旧勝山小学校外構工事 3,600万円

中央公民館暖房設備改修工事 1,600万円

中央公民館音響設備等改修工事 3,720万円

スポーツ振興では、プロ野球選手の誕生を機に、より充実した環境でのスポーツ活動を支援するため、町営野球場の改修経費に780万円を計上しました。さらに、昨年完成した秋田地区レクリエーション公園の環境整備用備品をはじめ、体育施設の備品整備費として404万円を計上しました。

町営野球場改修工事 780万円

屋外体育施設用備品整備事業 404万円



改修工事が行われる町営野球場

生涯学習情報センターでは、これまで多くの町民からお話を頂いた「古老人の声の録音」の編集作業を進めるため、関係経費（64万円）を計上しました。

森林工芸館では、オケクラフトが誕生30周年を迎えることから、昨年の「DOMA秋岡芳夫展」に続き、各種記念事業を行うための関係経費として500万円を計上しました。

オケクラフト30周年記念事業 500万円

簡易水道特別会計では、簡易水道再編推進事業の本工事がスタートすることから、関係経費に4億1,266万円を計上しました。

簡易水道再編推進事業 4億1,266万円

下水道特別会計では、置戸浄化センター施設・設備の長寿命化のため、改修経費として5,271万円、境野浄化センターの改築計画策定経費として400万円を計上しました。

置戸浄化センター改築工事 5,271万円

境野浄化センター計画策定委託事業 400万円